

(様式4)  
令和3年11月16日

## 令和3年度 第2回 大阪市立堀江小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立堀江小学校

校園長名 藤原 和彦

|      |   |  |  |
|------|---|--|--|
| 日 時  | 令和3年11月15日(月)   |  |  |
| 場 所  | 大阪市立堀江小学校 西会議室  |  |  |
| 出席者  | 委員など  | 増村孝(会長) 田上治雄(副会長) 松岡拓朗(委員)<br>一安修美(委員) 木元篤子(委員)                                |  |
|      | 校園  | 藤原和彦(校長) 古川美佐子(副校長) 有田豊城(教頭) 宮本純(教務)   |  |
|      | 区役所   | 藤原卓司(総務課教育担当係長)  |  |
| 議題   | <ul style="list-style-type: none"><li>令和3年度「運営に関する計画」の中間評価</li><li>学校の状況(教職員関係、子ども関係、保護者関係)</li><li>その他</li></ul> |  |  |
| 協議要旨 | 協議の結果   |  | 意見の概要  |
|      | (1)   | ○教職員関係<br>○「令和3年度運営に関する計画」中間評価について<br>・全員一致で承認される。<br>○JAET 全国大会についての報告・詳細について | ○コロナで厳しい状況の中、学校評価もなかなか厳しいところではある。<br>ウィズコロナでこれからもよろしくお願いしたい。<br>○子供の心のケアがコロナ禍で大変だが、サポートをお願いしたい。<br>○残業が課題となって教師を目指す学生が少なくなると問題。先生になりたいと思う人材を増やすことができるよう。<br>○外国語活動で困っていることないか。<br>中学校の先生にしてもらえた英語の力は伸びる。 |
|      | (2)   | ○子ども関係   | ○運動場は低学年、高学年と分けて使っているがそれでも混雑している。中学校も狭い。<br>○登下校の通学路がかわった。子供が車道を歩いていることもあった。<br>○学力は全国より高い。運動面は高いものが少ない。   |

|      |   |        |  |
|------|---|--------|--|
|      | (3)   | ○保護者関係 | <p>○保護者の方には概ね肯定的な評価をいただいているが、パートナーシップの関係を築いていきたい。</p> <p>○英語教育の継続</p> <p>○虐待、問題行動、不登校などは外部と連携して適宜対応している。児童数の割には少ないといえる。</p>  |
|      | (4)   | ○その他   | <p>○校長室だよりは地域にも届いているので読んでいる。コロナの話題がどうしても多くなる。</p> <p>○南門と通学路についての対応は現在も進行中。</p> <p>○西学舎の細かいところはこれからいろいろと詰めていく必要がある。</p> <p>○冬服の長ズボンを来年度から導入する。堀江中学校は来年度から制服がかわる。ジェンダーに関わる配慮も今後必要となる。</p> |
| 協議資料 | <p>① 令和3年度「運営に関する計画」の中間評価</p> <p>② 校内研修について</p> <p>③ 保健関係の基礎データ</p> <p>④ いじめアンケート</p> <p>⑤ 「学力」の現状について～全国学力・学習状況調査の結果～</p> <p>⑥ 「体力・運動能力」等の現状について～全国体力・運動能力調査の結果～</p> <p>⑦ R3教育活動アンケート（児童全体）</p> <p>⑧ R3教育活動アンケート（保護者全体）</p> <p>⑨ 虐待・問題行動・不登校など現状</p> <p>その他 校長室だより</p> |        |  |
| 備考   | 傍聴者[0]名   |        |  |